

学校通信R7(2025)9月号 いのち・ルール・マナーを守って 安全・安心



うねびみなみ

橿原市立畝傍南小学校 ☎(27)1507 ks-unebiminami-j@e-net.nara.jp



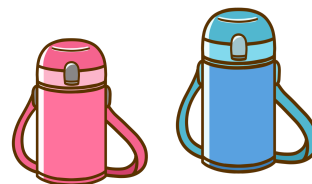
ぼくらはみんな生きている

生きているから歌うんだ

やなせ たかし

暑かった夏休み

今年の夏は本当に暑く、一日のうち涼しいと感じる時間帯がありませんでした。9月に入りようやく、早朝に一瞬「涼しいかも。」と思える時間が出てきました。二学期が始まりましたが、まだまだ暑い日が続くようです。安全管理のためWBGT(暑さ指数)を計測して判断しています。外遊びが危険な暑さの日もあり、どうしても空調のある教室内で過ごす時間が多くなります。ストレスが溜まることもあるかもしれませんが、健康と命を守るためであることをご理解いただき、ご家庭でも引き続き、十分な水分持参のご協力をよろしくお願いします。



学校ボランティアの皆様、いつもありがとうございます

「うねびみなみ7月号」にも掲載しましたが、日頃より多くのボランティアの皆様にご支援いただいています。



登下校の見守りは各地域で毎日子どもたちを守っていただいています。直接お礼を申し上げる機会がなかなかありませんが、子どもたちは、お世話いただいていることをよくわかっています。

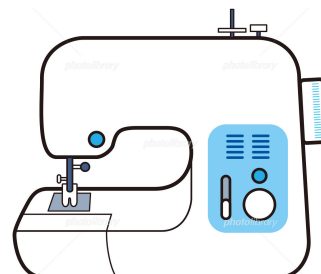
「ご挨拶ができる」ことで子どもたちが感謝の気持ちを表すことができれば一番いいのですが、できなくても、きっと将来、無償の愛で見守っていただいていたことに気が付き、感謝する 때가 やってきま



す。それが地域愛や故郷を思う心につながります。

6月7月のプール学習は、灼熱のプールサイドで安全確保をしていただきました。また、図書ボランティアは年間を通じて各学級に読み聞かせいただいています。家庭科の時間には、募集に声をあげてくださった方々に裁縫の見守り支援をお願いしました。

「他にも手伝えるときがあったら声かけてや。」と言ってくださり、「余計な手を出さずに見守る」ことに徹していただいています。「明日も来るん?」「今日は誰が来てるか見に来てん。」というように、子どもたちとの交流が深まる様子が見られます。畝傍南小校区の地域教育力の高さに感心し、感謝の気持ちでいっぱいです。二学期は、「ミシンを使った作品作り」でお世話になります。今後ともどうぞよろしくお願いします。



二学期は学校行事がたくさんあります



秋の遠足(12年9/19 3年9/12 4年9/18 5年9/11)・運動会(10/25)・吉本新喜劇鑑賞会【弁当持参】(11/4)・マラソン大会(12/3)・修学旅行(6年11/25・26)郡市音楽会(6年11/14)などたくさんの行事が控えています。それぞれの行事は、「教科の学習」としても取り組んでいますのでそれぞれに「学習のめあて」があります。そして、その中には「学校の仲間とともに体験する意義」もあります。おうちの方や親しい人に「聞いて・見て・体験したことを伝える」ことができるようになることこそが、「生きていく力につながる学力」と考えます。

「何がどうだったか。そして、どう思ったか。」と感想を聞いたり話し合ったりする機会がご家庭でも増えますように、ご協力をよろしくお願いします。お弁当の用意等お世話をおかけします。

クロームブックが変わります

次世代型校務支援システム「GG」の導入と時期を同じくして、クロームブックが新しいものになります。使用方法等は大きく変わりませんが、紛失・破損時の弁償等にかかる誓約の確認を書面で改めてお願いします。(9/4配布 9/12提出)

大変高価なものですので、大切に扱う習慣を身に付けながら、学習に最大限に活用していきます。

